

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

# FOLFIRI療法

2週毎 コース予定

疾患名 大腸癌

主治医 指導医 HBs抗原( )、HBs抗体( )、HBc抗体( )、HCV抗体( )  
スケジュール

			day1	day2
レボホリナート	200 mg/m <sup>2</sup>		↓	
イリノテカン	150 mg/m <sup>2</sup>		↓	
フルオロウラシル	400 mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	↓	
フルオロウラシル	2400 mg/m <sup>2</sup>	46時間持続点滴	→	→

【注意】 \* 必要時 化学療法開始前日から半夏瀉心湯7.5g 3×毎食前 内服開始  
または 重曹1.8g 3×毎食後 内服 4日間

\* イリノテカン使用前に腹痛・下痢がないことを確認する。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② グラニセトロン注 3mg 側管静注  
デキサメタゾン注 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ③ イリノテカン + 5%ブドウ糖250 mL } 同時滴下  
レボホリナート + 5%ブドウ糖250 mL } 2時間で点滴注射
- ④ フルオロウラシル + 生食 50 mL 点滴静注5分(600 mL/時間)
- ⑤ フルオロウラシル + 生食 適量(全量 140mL)  
インフューザーポンプ( 3.7 mL/時間)にて46時間で持続点滴  
インフューザーポンプに2日分(46時間分)を一度につめます

day 2, 3 必要時 デキサメタゾン錠 8 mg 内服

	コース						
月 日	/	/	/	/	/	/	/
イリノテカン	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
レボホリナート	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間							
フルオロウラシル (全開点滴)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間							
フルオロウラシル (持続点滴)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間							
確認							

	コース						
月 日	/	/	/	/	/	/	/
イリノテカン	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
レボホリナート	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間							
フルオロウラシル (全開点滴)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間							
フルオロウラシル (持続点滴)	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
開始時間							
確認							